



6月17日に新型コロナウイルス対策に関する集中質問を全員協議会で開催しました。

ちの市議会だより

茅野市議会6月定例会では、新型コロナウイルス関係の一般質問が集中することを避けるため、会期日程の中に「新型コロナウイルス感染症対策に関する集中質問」日を設けて実施することを決め、6月17日、議会全員協議会として行いました。事前に質問内容を簡条書きで申請し、その項目を質問する形式をとりました。

議員からの質問は全部で180項目、当日は担当課ごとに実施、最後に市長・教育長にも総括的な質問をしました。会議は議員が拳手、議長指名による方法で行いました。重複する質問もあり、実際には112項目（延べ95人）の質問が出されました。

当日は午前10時に開会し、休憩・本会議を挟んで午後4時半までの5時間に及ぶ集中質問となりました。

会場は3密を避けるため、市側は、部ごとに関係者を入れ替えて実施しました。

集中質問項目

主な質問と回答を以下ご紹介します。

問…災害時避難所の感染症対策はマニュアルはあるか。資機材の用意はあるか。指定避難所でスペースは足りるのか。

答…避難所のレイアウトや総合受付などの最低限のマニュアルは作成してある。資機材はもとも用意してあったもの以外に当日持ち込むべきものを別途準備している。現状でもっとも避難者が多い場合を想定しても収容は可能と考える。

問…コロナ禍で災害が起きた場合の避難所の収容数は半数を見込んでいるとの事だが、長野市のコ

第34号
2020年8月20日

発行／茅野市議会
編集／議会広報部会
〒391-8501
長野県茅野市塚原二丁目6番1号
☎ 0266-72-2101
FAX 0266-73-7936
<https://www.city.chino.lg.jp/>

WEBで検索 茅野市議会 検索

目次

コロナウイルス対策	32
集中質問	33
委員会の審査、本会議討論	34
議決結果・賛否一覧	36
一般質問通告一覧	37
委員会の紹介	38
編集室より	39
	41
	41
	41

ナ禍の模擬避難所では収容数は3分の1になった。本当に半数で大丈夫なのか。

答…小中学校体育館、保育園遊戯室を避難所に想定している。全部合わせて2万1千人。仮に3分の1とすると7千人。茅野市で一番避難者が多いケースを計算してあるがそれが8千人。ここに加えて空き教室利用や二次的にはホテル等へ避難。濃厚接触者や発熱のある人は最初から振り分けをする。協力してもらええるホテルの収容数が1万7千人となっている。その時の感染状況に応じて振り分けを行っていく。

問…市の今後のコロナ関連補正予算、予算全体の組替え等について。

答…コロナに関わる収入と支出の減額補正は9月に行う予定である。コロナの影響で今後厳しい財政状

況が強いられることを想定している。市民には今後厳しくなる市の財政状況を情報提供して、見直せるものは見直していく。今年度の予算の組替えの考え方として、支出について感染症の影響で中止になっているイベント、ハード事業等の補助事業対象額の絞り込みをし減額補正する。

問…速やかな給付金給付のためなごマイナンバーカードを活用するためこれからどう普及させていくかまた活用方法があるか検討しているか。

答…地域ポイントキャッシュレスが活用できるのではないかと研究している。マイナンバーカードの普及率を高めないと利用価値が望めない。具体的な活用方法は検討していきたい。

問…お金を触らないことで感染リスクも下がる。地域ポイントや地域通貨の推奨は。

答…キャッシュレスや地域通貨の必要性が高まってきている。コロナ禍で協議が遅れているため加速して進めていく。

問…特別定額給付金の申請ができていない人をどこまで追跡するのか。

答…高齢者・障がい者世帯には職員が戸別訪問で対応する。

問…ごみ収集業者の感染防止対策は。

答…素手で触らない、こまめに消毒、車の換気、密集を避けることを徹底している。ごみを出す側が鼻水等が付着したマスク・ティッシュを捨てる時はごみに触れない、袋に入れてしっかりとしばり、ごみを捨てた後は手を洗うよう呼びかけている。

問…夏場のハイシーズン時の温泉施設の営業は。

答…長野県のロードマップに沿って拡大していく。7月以降は土日の営業も考えている。

問…閉じこもりの市民に対するフレイル予防とその支援は。

答…今までいろんな教室をご利用の方には別の事業に転換している。例えば介護予防通所の利用者は、利用の事業者から「見守り事業」として電話等でフレイル予防指導をしている。7月から徐々に事業を再開していく予定である。

問…旅行タクシーバス代行業者へ市独自の支援金の創設の考えは。

答…深刻な状況は理解しているが個別の業種に対する支援金の給付を実施していくことは財政上も難しく現在考えていない。運転代行

業の利用を促す試みとしてはプレミアム付商品券発行や飲食店応援チケットをPRし市全体の消費をあげることによって業界を支援したい。

問…ちの飲食店応援チケット（エールエールエール）の支払方法がクレジットと口座振替の理由。またこの制度が10%特典に対してプレミアムチケットの30%との整合性は。

答…本事業は、人の接触を極力減らした販売で速やかに飲食店にチケット代を送金するために、インターネット販売と2つの決済方法で行っている。当初から国の特典率が高い施策が予定されていたので、本事業は公費による公助の支援だけではなく、市民が飲食店を応援し支える共助の取り組みを促すための施策として、多くの市民に参加してもらうために10%に設定した。

問…オンライン教育について、双方向の授業が必要になると思うがその考えは。

答…段階的に進めている。第1段階としてビデオチャネル、ビアナットを使った映像配信、第2段階は、オンラインによって課題を送信する、また課題を提出する

ことを実験的に行っている。今後は第2波に備えた双方向のオンライン学習、タブレットやルーターの貸出を含めて考えていかなければならない。また教員への双方向のICT教育ができるような研修を今後進めていく。

問…教員の多忙化解消に向けて。

答…学習指導員、スクールサポートスタッフを補充していく。消毒清掃業務については、市で予算化して進めていく。

問…スポーツ自粛ムードになっている中で市民のスポーツ離れ、市民1スポーツの影響は。

答…6月は昨年比3分の2の予約が入っており7月には例年並み回復する見込み。自粛ムードの中、新しい生活様式の中で市民1スポーツの定着を図るよう進めていく。

※質問と回答は要約です。



令和2年6月 定例会のあらまし

茅野市議会6月定例会は、6月4日(木)から6月25日(木)までの会期で開催されました。補正予算や条例など18議案が審議され、いずれも原案のとおり可決、承認、同意されました。また、議員提案による意見書案1件が可決されました。

委員会における主な 議案の審査

予算決算委員会

委員長 矢島 正恒

議案第38号

令和2年度茅野市一般会計

補正予算(第2号)

について



この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ69億49万4千円を追加し、316億203万7千円とするもの。

主な補正内容(歳出)

・中央道高速バス利用者駐車場の拡幅に係る測量設計委託料、土地賃借料、工事請負費で1422万5千円

・茅野市からの若者の流出を防ぎ、都市部等からの若者の流入を図るための「若者に選ばれるまち」推進のための委託料843万円
・茅野市民館第4、第5駐車場を市営駐車場に位置付け、予約制の駐車場として運営するための委託料72万8千円

・JR茅野駅を基点に都市部と地方を人が行き交う環流促進事業が地方創生推進交付金の採択を受けたため、令和3年度に実施を予定していた実施計画・設計、需要調査・分析に係る委託料など3010万5千円

議案第39号
令和2年度茅野市一般会計
補正予算(第3号)

について



この議案は、新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算で、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3億4952万8千円を追加し、319億5156万5千円とするもの。

主な補正内容(歳出)

・ひとり親世帯臨時特別給付金給

付事業費4295万2千円

・プレミアム付商品券事業、新しい生活様式導入事業、製造業サブライチェーン構築・開拓支援事業への補助金2億350万円
・ワーケーション等サービス環境整備支援事業への補助金2千万円
・宿泊施設応援事業、観光需要創出事業、教育旅行造成支援事業への補助金など7232万円

総務環境委員会

委員長 望月 克治

議案第31号

字の区域の画定及び変更について

について



この議案は、土地改良法による区画整理の実施に伴い、地方自治法第260条第1項の規定により、市内の字の区域を画定し、及び変更するもの。場所は、玉川神之原広田地籍。

問 「字名が19区画から4区画になるが、1区画にしなかったのはなぜか。4区画にした理由は。」

答 「地権者である実行委員会では4つに決めた。」

問 「全地権者の了解は得られているか。」

答 「地権者全員に了解していたのだと判断している。」



現地視察の様子 神之原広田

問 「欠ノ下(かけのしたの一部)が区域から外れているのはなぜか。」

答 「水路や従前からある道路を境界にしているため、区画から一部外れたところは従前のままになっている。」

議案第36号
茅野市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について



この議案は、成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、印鑑の登録資格に関する規定を整備するためのもの。

問 「現行よりも対象範囲が広くなっているように感じるが、どうなのか。」

答 「広く一般にということではなく、成年被後見人に限ったの改正になる。」

問 「成年被後見人になると、印鑑登録も抹消されると思うがこの改正で成年被後見人であっても印鑑登録が持てるということになるのか。」

答 「申請書を書くことができるか、または、その意思を告げることができれば、抹消の対象から外れることになる。」

問 「印鑑登録を受けた成年被後見人が、契約などの行為を行った場合、事後に取消すことは可能なのか。」

答 「不当な行為があった場合や、成年被後見人の能力に応じて成年被後見人が判断することになると思われる。」

問 「体が動かない。声が出せない。目でパソコンを操作するなど、意思表示が出来るようになるのか。」

答 「申請書の要件である、住所・氏名・生年月日を自筆で書いていただく。もしくは、成年被後見人が代筆した申請書を添えて、窓口にて口頭で申請をしていただくことが条件となる。」

経済建設委員会

委員長 松山 孝志

議案第32号
市道路線の認定について
(豊平南大塩地籍)

可決

この議案は、道路法第8条第2項の規定により市道路線を認定するもの。場所は、豊平南大塩地籍宅地造成に伴い新設された道路の認定。

問 「認定道路及び各区画の雨水の処理方法についてはどうか。」

答 「認定道路は側溝の最終部分で浸透処理をする。各区画もそれぞれの中で浸透処理をする。」



現地視察の様子 南大塩

議案第33号
市道路線の認定について
(玉川神之原地籍)

可決

この議案は、道路法第8条第2項の規定により市道路線を認定するもの。場所は、玉川神之原地籍宅地造成に伴い新設された道路の認定。

問 「認定道路の雨水の処理方法及び道路勾配についてはどうか。」

答 「認定道路の雨水は、側溝の最終部分で浸透処理をする。道路勾配については、縦断勾配は起点から15メートル部分までは0・75%で、それ以降は1・16%、横断勾配は2%で、十分雨水処理がされている。」



現地視察の様子 神之原

議案第34号
市道路線の廃止について
(湖東中村地籍)

可決

この議案は、道路法第10条第3項の規定により市道路線を廃止するもの。場所は、湖東中村地籍。市道路線は、農地の中に位置しており、その土地所有者から土地の一体的な利用を目的に払下げの申出があるもの。



現地視察の様子 中村



議案第37号

茅野市民館条例及び茅野市営
駐車場条例の一部を改正する
条例について

可決

この議案は、茅野市民館第4駐車場及び第5駐車場を茅野市営駐車場に位置付けるための条例改正。

問 「市民館で催事がある場合、現在、第4、第5駐車場は無料である。このことは、改正案には書かれていないが無料をどう担保するか。」

答 「市営駐車場条例第7条には、料金の減免規定がある。この条例の管理規則に、この場合を規定する予定である。」

問 「1日700円の根拠は。高いのではないか。」

答 「近隣では、仲町に1日1200円、駅前1日1000円の事例がある。岡谷駅前、上諏訪駅のそばの調査をしてある。シミュレーションでは、パークアンドライドと同じ1日500円にした場合と、1日700円にした場合の駐車台数予測から700円となる。予約制の第4、第5駐車場は確実に駐車できるという安心感がある。こうしたことを総合的に考慮した。」

問

「今後予定される8つの駐車場の一元化・民営化の業者は、予約制の第4、第5駐車場の業者が引き続き行うことになるのか。」

答 「改めて複数の業者の中から決定することになる。」



本会議における討論

議案第3号

意見書案の提出について
(新型コロナウイルス感染症
対策の強化等を求める)

可決

● 反対討論

「新型コロナウイルス対策については市議会全体で対応してきたのに、唐突に本会議に意見書案提出されたが、全員協議会において、十分な議論、国県市の二次補正予算との検証、精査が必要である。拙速に採決することは反対。」

「新型コロナウイルス感染症対策としての給付や補助・融資等が対象者に行き届いているかを精査し、その検証や市民要望等を踏まえたうえで、国や県に対策強化の意見書を提出することが必要。現時点での提出には反対。」

「まず、議会の根幹を揺るがす審議方法と審査不十分での採決に憤りを覚える。意見書は今まさに国県市が取組を始めるものや取組んでいる内容であり、効果や検証をしないまま、今国に対し意見書を提出する事は反対。」

● 賛成討論

「住民の必死の願いを反映させたものが今回の意見書である。困っている人は『今』困っているため、地方から住民の声を、矢継ぎ早に国に届けることは住民要求の最たるものであると考え、賛成。」

「私たち議員には、コロナで苦しんでいる方々の声が聞こえてくる限り、その声を丁寧に取り、代弁者として声を上げていく使命がある。それが地方議員である。よって賛成。」

「緊急事態宣言は解除されたが、第2波への備えや、落ち込んだ経済の立て直しは途に就いたばかり。今後も国に財政支援を求める可能性が以上、予算要求を円滑に進める為にも、意見書の提出は行うべきであり賛成。」



6月定例会の議決結果と各議員の賛否一覧及び報告

付託委員会 ○…賛成 ●…反対 ※議長は採決には加わりません。
 総…総務環境 経…経済建設 福…福祉教育 予…予算決算

番号	件名	付託委員会	議決結果	両角実晃	木村かほり	吉田基之	竹内巧	伊藤正博	机博文	東城源	木村明美	小尾一郎	矢島正恒	松山孝志	長田近夫	伊藤正陽	伊藤玲子	樋口敏之	望月克治	伊藤勝	
22	茅野市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	茅野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	茅野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	茅野市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	茅野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	茅野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	茅野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	令和2年度茅野市一般会計補正予算(第1号)の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	令和2年度茅野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	茅野市固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	字の区域の画定及び変更について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	市道路線の認定について(豊平南大塩地籍)	経	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	市道路線の認定について(玉川神之原地籍)	経	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	市道路線の廃止について(湖東中村地籍)	経	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	茅野市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	茅野市民館条例及び茅野市営駐車場条例の一部を改正する条例について	経	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	令和2年度茅野市一般会計補正予算(第2号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	令和2年度茅野市一般会計補正予算(第3号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	3		可決	●	○	○	○	○	●	●	○	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○
報告	2	令和元年度茅野市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について																			
	3	令和元年度茅野市一般会計予算事故繰越し繰越計算書について																			
	4	令和元年度茅野市水道事業会計予算の繰越について																			
	5	令和元年度茅野市下水道事業会計予算の繰越について																			
	6	茅野市総合サービス株式会社の経営状況について																			
	7	株式会社地域文化創造の経営状況について																			

議決日は、6月25日の議会最終日(但し、議案第22、23、24、25、26、27、28、29、30、35号は、6月4日の開会日に即決)

茅野市の課題を問う!

茅野市ホームページから一般質問の録画映像がご覧いただけます。また、同ホームページの『会議録検索システム』より会議録の閲覧ができますので、ご利用ください。

6月定例会一般質問通告一覧

議員	番号	件名	要旨
伊藤玲子	1	複合災害発生時の避難所対策等について	(1) 当市において想定される複合災害について (2) 複合災害時における避難所対策について (3) 避難所における感染症対策について (4) 防災拠点等に新たに必要な備蓄品について (5) 災害時に避難行動がとれるための啓発や周知等の必要性について (6) 複合災害時に対応する組織体制について (7) 複合災害時の避難所マニュアルの必要性について
伊藤正博	2	茅野駅西口駅前広場リニューアル基本計画について	(1) 西口駅前広場リニューアル基本計画の動機について (2) 基本計画策定の経緯について (3) アンケート調査について (4) ベルビアの現状について (5) グランドデザインにおいて、ベルビアがそのまま残る理由について (6) 今後の進め方について
竹内巧	3	茅野駅西口駅前広場リニューアル基本計画の進め方について	(1) 「賑わいの創出」の具体的なイメージについて (2) 駅周辺で進められている他の事業との整合性について (3) 茅野駅西口周辺再生検討委託業務のタイミングについて
吉田基之	4	諏訪市四賀ソーラー事業(仮称)について	(1) 諏訪市四賀ソーラー事業(仮称)は新基準に適用されるのか (2) 適用される場合、されない場合市としてどう対応されるのか (3) 県の林地開発許可の新基準についてどう精査されているのか
木村明美	5	農業を守る施策と農地保全について	(1) 農業用水路工事の地元負担金の現状について (2) 青地と白地における農業用水路工事での地元負担金の差について (3) 水路工事と農業用水路工事での地元負担金の違いについて (4) 地元負担金のあり方について
伊藤勝	6	農業振興について	(1) 湿田対策は十分にされているか、また農業者の意見は反映されているか (2) 農用地区域からの除外の考え方について (3) 農業委員会の役割をどう考えているか
伊藤正陽	7	新型コロナウイルス感染症予防と、小中学校の休校等について	(1) 万が一市職員が感染、もしくは感染の疑いが生じた場合の感染拡大防止について (2) 保育園・学童クラブでの新型コロナウイルス感染症予防対策について (3) 諏訪保健所管内で新たな感染者が出た場合の、小中学校の対応について (4) 茅野市の小中学校児童生徒、教職員で感染者が出た場合の休校等の対応について
	8	JR茅野駅周辺の市営駐車場と市民館駐車場の管理について	(1) なぜ一元化、民営化なのかについて (2) 駐車場空きスペースの一体表示について (3) 「パークアンドライド」の利便性向上について (4) 一元化、民営化で市街地は賑わうかについて
松山孝志	9	経済的危機下における市民の生活支援に寄与するための市の財政投入策について	(1) 現在における投入額及び財源措置について (2) 基金を財源とした現状の市独自の支援策について (3) 現有する各基金の残額と使用出来る基金について (4) 財政の危機管理への対応について (5) 将来への基金補強の考えについて
望月克治	10	医療と介護の連携について	(1) 窓口の活用は進んでいるか (2) 医療と介護の連携は進んでいるか (3) 今後の発展について
	11	スーパーシティ構想への茅野市の取組について	(1) 提案の内容は何ですか (2) 市民生活はどのように変わるのですか (3) 市民への情報提供はどのようになされますか (4) 住民の参加はどの段階からになりますか
木村かほり	12	災害発生時等の「学びの保障」について	(1) 学校やこどもに関することを話し合う場の設置について (2) 話し合う場に市民、民間団体、企業等が参加することについて
	13	障がいを持つ方などすべての市民に使いやすい公共施設のあり方について	(1) 茅野市公共施設再編計画(仮称)の策定方法について (2) 策定にあたり、市民の意見をどのように反映するか (3) パートナーシップの会議など市民活動団体からの意見集約について

委員会紹介

6月に常任委員会及び議会運営委員会の正副委員長が交代しました。

(令和2年6月4日から)

茅野市議会の構成

本会議

全議員で構成する議会の会議
議案を審議し、議会として意思決定
市政一般に対する質問

議会運営委員会

定数：6人以内
議会運営を円滑、効率的に行うために設置

常任委員会

議案等を専門的に審査するため、所管事務の付託を受け、詳細に審査

【総務環境委員会(定数:6人以内)】
総務部、企画部、市民環境部、会計課、
消防などの所管に属する事項

【経済建設委員会(定数:6人以内)】
産業経済部、都市建設部、農業委員会の
所管に属する事項

【福祉教育委員会(定数:6人以内)】
健康福祉部、教育委員会、福祉事務所の
所管に属する事項

【予算決算委員会(定数:18人以内)】
予算、決算に関する事項

その他会議

全員協議会：特に重要な案件について、議員相互又は市長と協議・調整。
広報広聴委員会：議会報告会の開催、議会だよりの発行など。

総務環境委員長 望月 克治

総務環境委員会では、幅広い議案への対応を求められることとなります。今回委員長を務めさせていただくにあたり、頼りになる委員諸氏と共に、担当する議案に対して全身全霊で調査研究し、茅野市民の暮らしを支えるべく委員会一丸となって進んでまいります。市民の皆様からの声をお聞きしながら、より信頼される議会となるよう務めて参りますので、ご意見・ご要望をお寄せ頂きますようお願いをいたします。

総務環境副委員長 竹内 巧

総務環境委員会は他の委員会に属さない全ての案件を扱います。そのため、各委員からは、様々な観点から多様な意見が出されます。これを上手くさばくことは難しいことだと感じながら、この一年間を過ごしてきましたが、副委員長を任されることとなり、さあ、どうしたものか！と戸惑っております。

委員長との絶妙なコンビネーションにより、実のある議論ができるよう努めてまいります。

総務環境委員会



後列左から…野沢明夫 伊藤玲子 机 博文
両角実晃

前列左から…望月克治(委員長)
竹内 巧(副委員長)

経済建設委員長 松山 孝志

当委員会は産業経済部、都市建設部、農業委員会に関する事項を受け持ち、昨年と同じ2年目の任期となる委員により構成されています。市は地域経済の維持発展に、他の自治体から多くの人を迎え入れる政策の実施に取り組む矢先でありました。世界的疫病は、世界の経済は無論、人の往来を止め、地域の全産業に実に大きな痛手を与えました。市民生活の基盤となる産業の再生に寄与できる政策のチェックと提言に向けて、委員会活動に努めていきたいと考えています。

経済建設副委員長 伊藤 正博

まず、新型コロナウイルスによる経済への大きなダメージへの対応をしっかりとやらなければならない局面です。自粛緩和が少しずつ行われてきていますが、これからは以前とは違う生活様式に取り組まなければなりません。また、明るい未来に向けた建設も進めていかなければなりません。一年間委員長を補佐してまいります。

経済建設委員会



後列左から…樋口敏之 伊藤正陽 矢島正恒
木村明美
前列左から…松山孝志(委員長)
伊藤正博(副委員長)

福祉教育委員長 吉田 基之

このたび、小尾一郎委員長を引き継いで、委員長となりました吉田基之です。若輩者で微力ですが、皆様のご指導ご鞭撻、ご協力を頂きながら福祉教育委員会を進めていきたいと思っております。新型コロナ禍では、福祉、教育分野は大きな影響を受けております。今後、きめ細やかな支援ができますよう、市民の皆さんの声を集め行政に届けに行きたいと思っております。今後もよろしくお願いたします。

福祉教育副委員長 木村かほり

福祉と教育は、茅野市のみなさまの生活に深く関り、少子高齢化、人口減少など重要な課題を抱えています。福祉、教育充実には財源と社会保障の両輪の議論が不可欠と考えます。茅野市が誰もが暮らしやすいまちとなるために、多くの声を聴き、学び、研究を重ね、委員長を補佐して活発な議論のできる委員会運営に努めていきます。

福祉教育委員会



後列左から…東城 源 伊藤 勝 小尾一郎
長田近夫
前列左から…吉田基之(委員長)
木村かほり(副委員長)

予算決算委員長 矢島 正恒

予算決算委員会は、議会全議員18人で構成され、一般会計、特別会計及び市企業会計の当初予算、補正予算、決算に関する事項の審査を受け持っています。また、予算決算委員会では、茅野市が行う全ての施策や政策に基づく各種事業が、適正に執行されているか、次年度の予算が最上位計画「第5次茅野市総合計画」に添い適正に計画されているかなどについて適正に審査して参ります。

予算決算副委員長 東城 源

委員会が円滑にして効率的な運営が行われ、茅野市の予算及び決算の検証が行えるよう委員長を補佐することが副委員長の役割と感じております。そして、議員各位が、市民の皆様の代理として、充分その職務を果たせる委員会運営となるよう心がけ、副委員長として委員会に臨みます。

予算決算委員会



左から…矢島正恒(委員長)
東城 源(副委員長)

議会運営委員長 伊藤 正陽

議会運営が条例・規則に則り円滑に行われるよう、また市民の声が反映される議会になるよう努めてまいります。議会は何をしているのか解らないと言う声をよく聞きます。議会活動の「見える化」が必要と考えます。市民にとって議会があつて良かったと思える議会、できるところからの議会改革を推進してまいります。

議会運営副委員長 木村かほり

議員になって1年が経ち、議会運営委員としての他の議会を視察する機会もありました。良いものは参考にし、議会運営についての議論が活発にできるよう、調査研究していきます。議会の円滑な運営のために、委員長を補佐して、市民のみなさまに信頼していただける議会となるように、しっかりと取り組んでいきます。

議会運営委員会



後列左から…樋口敏之 小尾一郎 望月克治
竹内 巧
前列左から…伊藤正陽(委員長)
木村かほり(副委員長)

編集室より

新型コロナウイルス感染症の流行により、全国の議会が議会運営の進め方を検討して来た中で、茅野市議会でも6月定例会は3密防止策を取りながらの議会運営となりました。

市側の出席においても関連議案に関わる関係者が入れ替わりながらの議事進行で、議会側から市側に要望をした新型コロナウイルス対策集中質問を行うほか、一般会計補正予算(3号)の追加議案や国への新型コロナウイルス対策強化を求める意見書提出の動議など、まさにコロナ議会でした。

これから第2波・3波が予想されている中で「新しい生活様式」や「with コロナ」に市民生活

の不安を関係機関に繋げると共に、早い収束を願います。

議会広報部会 机 博文

